

広報レポーターが気づいたまちの魅力

住みよさ実感

Let's Enjoy Park Golf!



広報レポーター
塩田元子(滝野)

晴れわたる青空、青々とした芝生、手入れの施された芝目のそろろグリーン。「ふうー」と深い呼吸を一つ、ねらいを定めてクラブを握り、ピンク色のボールを見つめて打った。

4打目、カップインしたボールから「カコーン!」。胸からスーッと風が抜けるような爽快感。初めてのパークゴルフに緊張していた少し前が、笑顔と共に吹き飛ばしてしまいました。今回お伺いした場所「泉公園パークゴルフ場」は、日本パークゴルフ協会(NPGA)公認の全18ホール(コスモス9H、サクラ9H)、全長880m、パー66の大型コースです。

昭和58(1983)年に北海道十勝平野にある幕別町で誕生した「パークゴルフ」は、世代や地域をこえて「楽しさの共有」「ひとを元気に、まちを元気に、笑顔広がるコミュニティスポーツ」として世界中に愛好者が増えています。

開ロ一番に「何でも聞いてね」。泉公園のスタッフの皆さんは気さくで元気。初めてでも用具(クラブ、ボール)は無料、ルールや打ち方なども教えていただけます。取材に伺った日も「今日が初めてです」と小学生の双子ちゃんとお父さまの家族、「デートです」と笑顔でラウンドされていたお若い二人、「何年も通ってます」とコーディネーターもバッチリのご夫婦。公園内には芝生の多目的広場もあり、ピクニックやウォーキングの休憩、ショッピング後のリフレッシュにも利用できます。スタッフさんのオススメの季節は「パークシンボルの桜が咲くころだよ、また来てね」とのこと。春が待ち遠しくなる情報をいただきました。満開の花の下でのパークゴルフは、粋で贅沢ですね。パークゴルフの体験で、私も新しい趣味が増えました。泉公園パークゴルフ場の利用などの詳細は、市ホームページでご確認ください。



笑顔でラウンド



案内板



クラブとボール



常連さんも



丁寧な指導も



▲今年度の各月の
レポートはこちら